

日本医師事務作業補助者協会

第3回ひろしま（しりたい・まなびたい）実務者のためのセミナー 報告書

【テーマ】：「実務につなげよう！高品質なタスクで、喜びの瞬間を創り出そう！」

【日時】：2025年2月2日（日）13時15分～16時00分

【方式】：オンライン会議システム Zoom 使用

【参加者】：52名

講演①

「交通事故被害者のための後遺障害診断書」

橋本行政書士事務所 東京都行政書士会練馬支部理事 橋本 敏浩 先生

講演②

「コミュニケーションに悩まなくなる『行動コミュニケーション学』ってなあに？」～各タイプの上手くいかないときのパターンを知ろう～

COLO カレッジ主宰 行動コミュニケーション学プログラム開発・トレーナー

三木 陽子 先生

2025年2月2日オンラインにて第3回ひろしま実務者のためのセミナーを開催しました。はじめに、沼隈病院 院長 川眞田先生よりご挨拶をいただき開会となりました。

橋本先生よりご講演いただいた交通事故被害者のための後遺障害診断書について、後遺障害診断書の記載ポイントや後遺障害等級の重要性や病名・症状の具体的な例をあげて後遺障害等級が認定される条件などを詳細に説明していただき、今後の書類作成業務で非常に役立つ貴重な講演でした。質疑応答も多数あり、日頃の業務の疑問点も解決いただけましたと思います。次に、三木先生よりコミュニケーション行動学についてご講演いただきました。今回は第3回目（最終回）ということで、指組みや腕組みの仕方で自分のタイプを知り、各タイプの上手くいかないときのパターンを説明していただきました。各タイプのパターンを説明していただいた上で、人間関係において相手と自分を切り離して考えることや「人からどう思われているか」ではなく、「自分がどう思っているか」ということが重要だと理解することができたと思います。

今回のセミナーでは、全国から約50名の方にご参加いただきました。参加者の皆様から日頃の業務に関する質疑が多数あり、橋本先生と三木先生の講演の中で得た知識を今後の業務で活かすことができる貴重な機会でした。広島県支部では今後も実務者のスキルアップに繋がるような内容を企画し、定期的に地方会・セミナーを開催するよう努めて参ります。

報告者：荒木脳神経外科病院 中島 真琴（広島県支部世話人）